

令和7年度 浦添中学校 各教科シラバス

学 年	1 年	教科名	技術・家庭科 家庭分野
教科担当	我那覇 美織		
教科書名	新しい技術・家庭 家庭分野		
副 教 材	技術・家庭学習ノート 家庭分野 1 沖縄県版		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦添中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点点が3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっていることを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (技術・家庭 家庭分野) 科の目標と評価について

教科 目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。 (3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。
評価 観点	(知識・技能) 家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 (主体的に学習に取り組む態度) 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価 方法	○評価の観点は、①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の三観点で評価します。 ○「知識・技能」は、単元テストや実技テスト、作品を評価します。 ○「思考・判断・表現」は、ノートの記述やレポート、実習等の実践計画書、グループでの話し合いや発表、学習活動の記録をまとめたシートを評価します。 ○「主体的に学習に取り組む態度」は、ノートの記述や授業中の発言、自己評価シートの内容を評価します。 ※テストの点数だけでは評価は決まりません。提出物や日々の授業を大切にしましょう。

2 (技術・家庭 家庭分野) 科の学習について

進授 め業 方 の	・今日の「めあて」をしっかりと聞き、「めあて」を達成するための活動に真剣に取り組む、「めあて」が達成できたか、今日の「まとめ」「振り返り」を行いましょう。 ・授業の準備物など忘れ物をしない。(実習で使うエプロン・三角巾も含む) ・学習課題等を捉え、自分なりの問いを持ち、解決する方法を工夫しましょう。 ・先生の指示や友達の発言をしっかりと聞きましょう。 ・目的や対象等を意識して、伝わるように話したり、文章を書いたりするようにしましょう。 ・学習の記録(ノート等)は、工夫してまとめるとともに、自分の考えや気付いたことなども書き込みましょう。
テ ス ト	○単元テストとミニテストを行います。 ○単元テストとミニテストの範囲は、授業で扱った事項および試験前に指定した範囲から出題します。 ○1週間前までには提示します。

3 年間指導計画（その①）

4月	単元名(題材名)	ガイダンス・意思決定のプロセス		指導時数	2
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)	小学校での学習内容を振り返り、3年間の学習の見通しをもつことができる。		学習内容に関心を持ち、これからの学習に取りくもうとしている。	
	評価方法	ノート		ノート、振り返り、行動観察	
	評価時期及び評価場面	5月		5月	
	単元名(題材名)	5 編 1 章 家族・家庭と地域		指導時数	2
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)	家庭や家族の機能について理解している。		中学生としての自分や家族の生活に関心を持ち、家族の一員として生活をよりよくしようとしている。	
	評価方法	ノート、ワークシート、テスト		ノート、ワークシート、行動観察、振り返り	
	評価時期及び評価場面	テスト時		5月	

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その②）

4月	単元名(題材名)	5 編 3 章 これからの私と家族		指導時数	1
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)	家族の理解と協力によって家庭生活が営まれていることを考える事ができる。	家族関係をよりよくしていく方法を考えることができる。	家族との関わりや、これからの自分の生活に関心を持ち、実践しようとしている。	
	評価方法	ノート、ワークシート、テスト	ノート、ワークシート	ノート、ワークシート、行動観察、振り返り	
	評価時期及び評価場面	テスト時	5月	5月	
5月	単元名(題材名)	2 編 1 章 衣類の選択と手入れ		指導時数	4
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)	・衣服につく汚れやしみの種類について理解できる。 ・衣服の手入れや洗濯の方法がいえる。		・繊維の特徴、布の種類と特性について説明できる。	
	評価方法	ノート、ワークシート、テスト		ノート、ワークシート、行動観察、振り返り	
	評価時期及び評価場面	テスト時		10月	
6月	単元名(題材名)	2 編 3 章 生活を豊かにするために		指導時数	9
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)	・縫い方・用具の安全な取り扱い方がわかる。 衣服や小物の製作ができる。 ・衣服や小物の製作ができる。	・生活を豊かにする方法を考え、工夫している。	・布を用いた物の製作に関心を持って取り組んでいる。	
	評価方法	計画表、作品、自己評価表、テスト	ノート、ワークシート	ノート、ワークシート、行動観察、振り返り	
	評価時期及び評価場面	テスト時		10月	

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その③）

6月	単元名(題材名)	1 編 1 章 私たちの食生活	指導時数	4
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	概ね満足な姿(B規準)	・食事の役割や健康により食習慣について理解している。 ・栄養素の種類とはたらきについて理解している。 ・食事摂取基準について理解している。	・自分の食生活の課題を発見し、健康により食習慣などについて考え、工夫している。	・自分の食生活に関心を持ち、健康により食習慣について考え、日常で実践しようとしている。 ・中学生に必要な栄養の特徴について関心を持ち、自分の食事と関わらせて考えようとしている。
	評価方法	ノート、ワークシート、テスト	ノート、ワークシート	ノート、ワークシート、行動観察、振り返り
	評価時期及び評価場面	テスト時 6月	6月	6月
7月	単元名(題材名)	1 編 2 章 中学生に必要な栄養を満たす食事	指導時数	4
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	概ね満足な姿(B規準)	・食品に含まれる栄養素の違いと可食部100g辺りの数値であることを理解している。 ・身近な食品を6つの食品群に分類する方法について理解し、おおむね分類することができ。 ・中学生の一日に必要な食品の具体的な種類と概量と、献立の立て方を理解している。	・中学生の1日分の献立について課題を見つけ、必要な栄養量を満たすために工夫している。	・食品成分表を使い、身近な食品の栄養的な特徴を調べている。 ・1日に必要な食品の種類と概量について関心を持ち、調べようとしている。
	評価方法	ノート、ワークシート、テスト	ノート、ワークシート	ノート、ワークシート、行動観察、振り返り
	評価時期及び評価場面	テスト時	7～10月	7～10月

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その④）

9月	単元名(題材名)	1 編 4 章 日常食の調理		指導時数	6
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)	・食品の調理上の性質について理解している。 ・加熱調理と調味の要点について理解している。 ・安全と衛生に留意しながら、調理の目的や食材にあった適切な調理ができる。 ・肉、魚、野菜の調理上の性質について理解している。	・基礎的な日常食の調理について調理に必要な手順や時間を考えて計画し、食品の調理上の性質を生かした調理を工夫している。	・調理用具を正しく、使用することができる。	
	評価方法	行動観察、自己評価表、計画表、ワークシート	計画表、ワークシート、ノート	ノート、ワークシート、行動観察、振り返り	
	評価時期及び評価場面	実習時、テスト時	8～9月	8～9月	

3 年間指導計画（その④）

○月	単元名(題材名)			指導時数	
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)				
	評価方法				
	評価時期及び評価場面				
	○月	単元名(題材名)			指導時数
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)				
	評価方法				
評価時期及び評価場面					
○月	単元名(題材名)			指導時数	
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)				
	評価方法				
	評価時期及び評価場面				

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑤）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
	評価方法				
	評価時期及び評価場面				

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑥）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑦）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑧）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑨）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑩）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その①）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
	評価時期及び評価場面				
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑫）

○月	単元名(題材名)			指導時数
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	概ね満足な姿(B規準)			
	評価方法			
	評価時期及び評価場面			
	単元名(題材名)			指導時数
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	概ね満足な姿(B規準)			
	評価方法			
評価時期及び評価場面				
○月	単元名(題材名)			指導時数
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	概ね満足な姿(B規準)			
	評価方法			
	評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

令和7年度 浦添中学校 各教科シラバス

学 年	2年	教科名	技術・家庭科 家庭分野
教科担当	我那覇 美織		
教科書名	新しい技術・家庭 家庭分野		
副 教 材	技術・家庭学習ノート 家庭分野2 沖縄県版		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦添中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点点が3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっていることを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (技術・家庭 家庭分野) 科の目標と評価について

教科の目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。 (3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。
評価の観点	(知識・技能) 家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 (主体的に学習に取り組む態度) 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価方法	○評価の観点は、①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の三観点で評価します。 ○「知識・技能」は、定期テストや実技テスト、作品を評価します。 ○「思考・判断・表現」は、レポートや実習等の実践計画書、グループでの話し合いや発表、学習活動の記録をまとめたシートを評価します。 ○「主体的に学習に取り組む態度」は、ノートの記述や授業中の発言、自己評価シートの内容を評価します。 ※定期テストの点数だけでは評価は決まりません。提出物や日々の授業を大切にしましょう。

2 (技術・家庭 家庭分野) 科の学習について

進授業方の	・今日の「めあて」をしっかりと聞き、「めあて」を達成するための活動に真剣に取り組む、「めあて」が達成できたか、今日の「まとめ」「振り返り」を行いましょ。 ・授業の準備物など忘れ物をしない。(実習で使うエプロン・三角巾も含む) ・学習課題等を捉え、自分なりの問いを持ち、解決する方法を工夫しましょ。 ・先生の指示や友達の発言をしっかりと聞きましょ。 ・目的や対象等を意識して、伝わるように話したり、文章を書いたりするようにしましょ。 ・学習の記録(ノート等)は、工夫してまとめるとともに、自分の考えや気付いたことなども書き込みましょ。
テスト	○単元テストとミニテストを行います。 ○単元テストとミニテストの範囲は、授業で扱った事項および試験前に指定した範囲から出題します。 ○1週間前までには提示します。

3 年間指導計画（その①）

10月	単元名(題材名)	5 編 2 章 幼児の生活と家族	指導時数	5
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	概ね満足な姿(B規準)	・幼児の体の発達の様子や運動機能、心の発達についてまとめができる。 ・幼児の生活習慣の形成の重要性とそれを支える家族の役割について理解している。 ・子どもが育つ環境としての家族の役割を理解している。		
	評価方法	ノート、ワークシート、テスト		
	評価時期及び評価場面	テスト時		
11月	単元名(題材名)	5 編 2 章 幼児の生活と家族	指導時数	11
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	概ね満足な姿(B規準)	・幼児としての遊びの意義について理解している。 ・身体の発育や運動機能、言葉、情緒、社会性などの発達を促していることを理解している。 ・幼児との触れ合い体験を通して、幼児の発達や生活時間などの特徴について理解している。	・幼児の心身の発達に合ったおもちゃや遊び方について考え、工夫している。 ・幼児の心身の発達に合った関わり方について、観察したことを生かして、関わり方を考え、工夫している。	・幼児と触れ合う活動に向けて幼児に関心を持ち、課題を設定して適切に関わろうとしている。
	評価方法	行動観察、活動計画表、実習記録、ノート、レポート、発表表	行動観察、ワークシート、ノート、レポート、製作物、製作計画表	行動観察、ワークシート、ノート、レポート、製作物、製作計画表、振り返り
	評価時期及び評価場面	テスト時	12月	12月
12月	単元名(題材名)	1 編 3 章 調理のための食品の選択と購入	指導時数	4
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	概ね満足な姿(B規準)	生鮮食品の品質(鮮度)の見分け方について理解している。 加工食品の特徴と品質の見分け方について理解している。	用途に応じた食品の選択について、収集・整理した情報を活用して考え、工夫している。	
	評価方法	行動観察、ワークシート、ノート、テスト	行動観察、ワークシート、ノート、テスト	
	評価時期及び評価場面	テスト時	1月	

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その②）

1月	単元名(題材名)	1編 3章 調理のための食品の選択と購入	指導時数	4
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	概ね満足な姿(B規準)	・食品の保存方法について理解している。 ・食中毒が起こりやすい状況を踏まえ、安全で衛生的に食品を扱うことに関心を持って取り組んでいる。		・日常食の調理に関心を持ち、調理実習に意欲的に取り組もうとしている。 ・地域でとれる食材について調べようとしている。
	評価方法	行動観察、ワークシート、ノート、テスト		行動観察、ワークシート、ノート、振り返り
	評価時期及び評価場面	テスト時		2月
2月	単元名(題材名)	1編 3章 調理のための食品の選択と購入	指導時数	4
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	概ね満足な姿(B規準)	・地域や季節の行事食について理解している。 ・安全と衛生に留意しながら、調理の目的や食材にあった適切な調理ができる。	これまでに学習したことを生かして、自分の家族や生活に関心を持ち、よりよくするための課題はないか、考えようとしている	地域や季節の行事食の調理に関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。
	評価方法	行動観察、調理計画表、調理記録、ノート	行動観察、調理計画表、調理記録、ノート	行動観察、調理計画表、調理記録、ノート、振り返り
	評価時期及び評価場面	テスト時	3月	3月
3月	単元名(題材名)	4編 1章 私たちの消費生活	指導時数	6
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	概ね満足な姿(B規準)	・契約について理解している。 ・販売方法と支払い方法の種類と特徴について理解している。 ・物資・サービスの選択、購入および活用に関する知識を身につけている。 ・消費者トラブルに関する	・消費生活に関わるトラブルなどを解決する方法を考えることを通して、自分や家族の消費生活の在り方を改善しようとしている。	・商品を選ぶときに重視するポイントについて関心を持ち、考えようとしている。
	評価方法	行動観察、ワークシート、ノート、テスト	行動観察、ワークシート、ノート	行動観察、ワークシート、ノート、振り返り
	評価時期及び評価場面	テスト時	3月	3月

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その③）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その④）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑤）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑥）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑦）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑧）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑨）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑩）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その①）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑫）

○月	単元名(題材名)			指導時数	
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)				
	評価方法				
	評価時期及び評価場面				
	○月	単元名(題材名)			指導時数
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)				
	評価方法				
評価時期及び評価場面					
○月	単元名(題材名)			指導時数	
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)				
	評価方法				
	評価時期及び評価場面				

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

令和7年度 浦添中学校 各教科シラバス

学 年	3年	教科名	技術・家庭科 家庭分野
教科担当	我那覇 美織		
教科書名	新しい技術・家庭 家庭分野		
副 教 材	技術・家庭学習ノート 家庭分野3 沖縄県版		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦添中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点点が3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっていることを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (技術・家庭 家庭分野) 科の目標と評価について

教科の目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。 (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。 (3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。
評価の観点	(知識・技能) 家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。 (思考・判断・表現) これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 (主体的に学習に取り組む態度) 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
評価方法	○評価の観点は、①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度の三観点で評価します。 ○「知識・技能」は、定期テストや実技テスト、作品を評価します。 ○「思考・判断・表現」は、レポートや実習等の実践計画書、グループでの話し合いや発表、学習活動の記録をまとめたシートを評価します。 ○「主体的に学習に取り組む態度」は、ノートの記述や授業中の発言、自己評価シートの内容を評価します。 ※定期テストの点数だけでは評価は決まりません。提出物や日々の授業を大切にしましょう。

2 (技術・家庭 家庭分野) 科の学習について

進授業方の	・今日の「めあて」をしっかりと聞き、「めあて」を達成するための活動に真剣に取り組む、「めあて」が達成できたか、今日の「まとめ」「振り返り」を行きましょう。 ・授業の準備物など忘れ物をしない。(実習で使うエプロン・三角巾も含む) ・学習課題等を捉え、自分なりの問いを持ち、解決する方法を工夫しましょう。 ・先生の指示や友達の発言をしっかりと聞きましょう。 ・目的や対象等を意識して、伝わるように話したり、文章を書いたりするようにしましょう。 ・学習の記録(ノート等)は、工夫してまとめるとともに、自分の考えや気付いたことなども書き込みましょう。
テスト	○単元テストとミニテストを行います。 ○単元テストとミニテストの範囲は、授業で扱った事項および試験前に指定した範囲から出題します。 ○1週間前までには提示します。

3 年間指導計画（その①）

4～6月	単元名(題材名)	2編 1章 衣生活と自立		指導時数	10
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)	・衣服の社会生活上の働きについて理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性を理解している。 ・既製服を購入するポイントを理解している。 ・既製服選びの情報を収集し、整理できる。	・自分らしさを表現することに関心を持ち、着方について工夫している。 ・目的に応じた既製服の選択について考え、工夫している。	・衣生活について関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 ・目的に応じた着用について、考えようとしている。	
	評価方法	テスト、ノート、ワークシート	テスト、ノート、ワークシート	ノート、ワークシート、行動観察、振り返り	
	評価時期及び評価場面	テスト時	7月	7月	
6～7月	単元名(題材名)	2編 2章 住生活と自立		指導時数	3
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)	・生活行為と住空間の関係について理解している。 ・日本の各地の住まいとその特徴について理解している。 ・災害に備えた住まい方について理解している。 ・健康で心地よく住むための室内環境の条件を理解している。 ・音が生活に及ぼす影響について理解している。	・家庭内事故の防止について、高齢者や幼児などの視点から、家庭で実践できる方法を考え、工夫している。 ・自然災害への備えについて家庭で実践できる方法を考え、工夫している。	・住まいや住まいの中で営まれている生活に関心を持って、学習に取り組もうとしている。 ・住まいに関心を持ち、住まいの役割について考えようとしている。 ・家族が安全に住むために、家庭内事故について考えようとしている。	
	評価方法	テスト、ノート、ワークシート	テスト、ノート、ワークシート	ノート、ワークシート、行動観察、振り返り	
	評価時期及び評価場面	テスト時	7月	7月	
9月	単元名(題材名)	4編 2章 環境に配慮した消費生活		指導時数	4
	観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	概ね満足な姿(B規準)	・消費生活と環境との関わりについて理解し、環境に配慮した消費生活に関する知識を身につけている。	・自分や家族の消費生活を振り返り、環境アクションプランを考えたり、実践を通して自分なりに工夫したりしている。	・自分や家族の消費行動が環境に与える影響について関心を持ち、環境に配慮した消費生活を実践しようとしている。	
	評価方法	テスト、ノート、ワークシート	テスト、ノート、ワークシート	ノート、ワークシート、行動観察、振り返り	
9月	評価時期及び評価場面	テスト時	9月	9月	

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合があります。

3 年間指導計画（その②）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その③）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その④）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑤）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑥）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑦）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑧）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑨）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑩）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
	評価時期及び評価場面				
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その①）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。

3 年間指導計画（その⑫）

	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
		評価方法			
		評価時期及び評価場面			
	○月	単元名(題材名)			指導時数
		観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		概ね満足な姿(B規準)			
	評価方法				
	評価時期及び評価場面				

※概ね満足な姿はB規準であり、これより優れているものがA、これに満たないものをCと評価する。

※生徒の実態に応じて、指導時期や指導時数、評価時期の方が変更になる場合もあります。